

# 外国人にやさしい 日本語表現の手引 2006

平成18年 2月



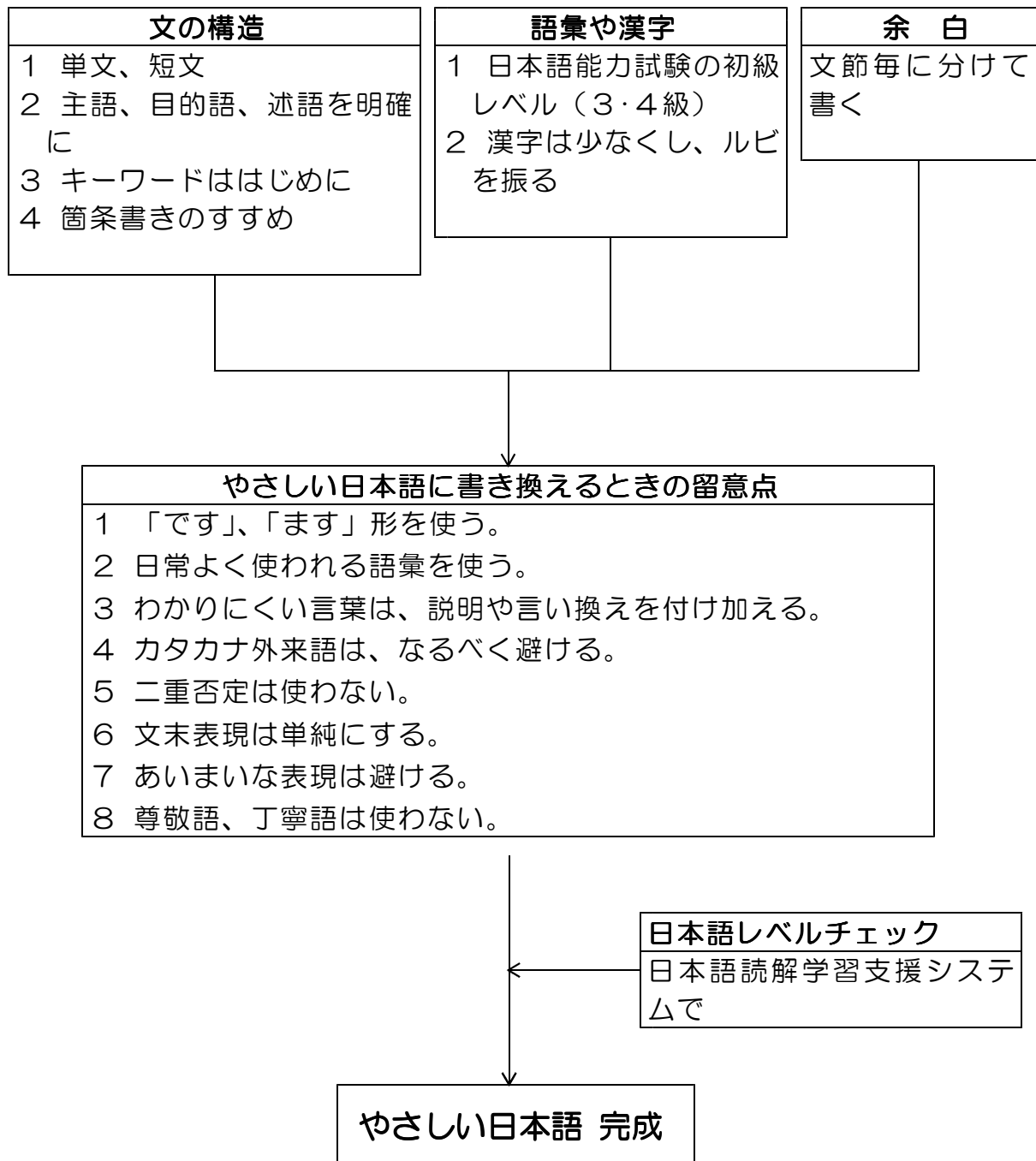
県のマスコット コバトン

埼玉県総合政策部国際課

# 要約 - やさしい日本語の作り方

～手引を全て読む時間のない方のために～

この手引には、外国籍県民に、日本語で県の行政情報を伝えるための「やさしい日本語の作り方」が、書かれています。日本語が初級レベルの人を対象として、どのようにして書き換えるか、その簡単な内容をここに紹介します。



## 日本語が初級レベルの人を対象としたやさしい日本語とは

例えば、こんな感じです。

わたしたちの まわりに <sup>にほんご</sup>日本語が あまり わからない  
<sup>がいこくじん</sup>外国人が すんでいます。 <sup>ひと</sup>その人たちに すんでいる ところの  
ことを <sup>にほんご</sup>日本語で しらせる ために、 やさしい <sup>にほんご</sup>日本語を  
つかう <sup>ひつよう</sup>必要が あります。

どうしたら ふつうの <sup>にほんご</sup>日本語を やさしい <sup>にほんご</sup>日本語に  
なおすことが できますか。わたしは いろいろ しらべたり、  
かんがえたりしました。そして、しらべたことと かんがえたこと  
を この「<sup>てびき</sup>手引〈<sup>あんない</sup>案内〉」に かきました。

ここで <sup>かんたん</sup>簡単に <sup>しょうかい</sup>紹介します。

(独立行政法人 国際交流基金 日本語国際センター専任講師 高 偉建 先生例示)

「やさしい日本語の作り方」の詳しい説明、具体的な作り方は、この後に  
くわしく書いてありますので、ぜひお読みいただき、やさしい日本語作りに挑戦して  
みてください。

---

---

## 目 次

---

要約 - やさしい日本語の作り方	-----	1
I はじめに	-----	4
II  どのような人々を対象とするか	-----	5
1  対象者		
2  日本語のレベル		
3  対象者の分類		
III やさしい日本語とは	-----	6
IV やさしい日本語文の作り方	-----	9
1  文の構造	-----	9
2  語彙や漢字	-----	11
3  余白	-----	14
4  やさしい文に書き換えるときの留意点	-----	15
5  その他	-----	17
6  書き直しの例	-----	19
V  外国人に対する行政情報の提供方法	-----	23
1  広報		
2  配布		
3  効果の測定		
VI  資料	-----	25
1  事例紹介		
2  参考資料		
VII  付録（自動翻訳ツールの利用）	-----	29
VIII おわりに	-----	33

## I はじめに

日本の国際化が進み、日本に住む外国人の数も増えてきました。埼玉県でも平成17年末（2005年）現在、約10万8千人（県民の約1.5%）の外国人が居住し、その数は毎年増加しています。

このような現状を踏まえ、埼玉県は、次のような様々な取組や検討を行ってきました。それは、国籍や文化に関係なく、人々が安心して、安全で快適な生活を送ることができる社会づくりをどうすべきか、外国籍県民にどのように行政情報を提供すべきか、外国人に配慮した行政情報のあり方はどうあるべきかなどです。

その取組みの一つとして、平成11年に、「日本語を母語としない県民のための広報を目的とする行政情報の作成に関する配慮指針」を策定しました。そして、この配慮指針を具体化するため、「わかりやすい表現（やさしい日本語）」について、「外国人にわかりやすい表現の手引」を平成12年に作成しました。

今回は、その手引の中にある「平易な日本語表現」について、もっと具体的で参考になる、「外国人にやさしい日本語表現の手引 2006」を作成することとしました。

さて、外国人にやさしい日本語とは、具体的にどんなものなのでしょうか。それぞれの人が「わかりやすい」「やさしい」と考えている日本語は、様々あります。漢字にルビを振る、小学生程度の文にする、ひらがなで全部書く、難しい言葉を使わないなど、「やさしい」という意味もいろいろあります。

また、外国人にとっても、その出身地、日本語能力、日本での生活経験などの違いから、やさしい日本語というのは、それぞれの人により異なるはずです。

「やさしい日本語」には、「これが正解」というのはありません。私たちがどんな人たちに何を伝えたいかを常にイメージしながら、こんな表現、あんな言い方、と自分たちでいろいろと工夫して創ることが大切なのだと思います。

近年、外国人に対して、やさしい日本語を作成する研究や実践が、各地で行われるようになってきました。このことに取り組んでいる団体や機関、専門家の皆さんの実践から、日本語をやさしくするために、どんな考え方や基準があるかを紹介したいと思います。そして、どのようなところに気をつけると、外国人にわかりやすい日本語になるかを実際に考えていきます。

職員のみなさんには、自分たちが関わっている仕事の中で、外国籍県民に関する行政情報の提供を考えると、「やさしい日本語で伝えるという方法もある」ことを知っていただきたいと思います。そして、ぜひ取り組んでみてください。

## II どのような人々を対象とするか

情報は、対象者によって伝える内容が違います。また、場合によっては、その伝え方に配慮します。

### 1 対象者

訪問者、観光客など県内に短期間だけ滞在する人でなく、県内に長期的に滞在あるいは定住している外国人を対象とします。

### 2 日本語のレベル

日本語能力試験※のレベル分けで、初級（3・4級）程度。一般のニュースや新聞はほとんど分からないが、日本語で日常の簡単な会話ができ、書きことばとしては、ひらがな、カタカナで簡易な文が読める程度の日本語力がある、といったレベルを想定します。

### 3 対象者の分類

対象者により、必要とする情報は違います。何のために情報提供するのか明確にし、対象者を絞ります。また、おおよその対象者数がわかれば、適切な印刷部数を割り出すこともできます。

〔例〕

#### ・労働者

就労情報や労働相談の外に、日本で働く上で必要な、雇用保険、税金、社会保険、年金などの情報

#### ・妊産婦、子育て中の主婦

妊産婦に対する援助、予防接種、小児医療費の助成など在住外国人母子の支援情報

#### ・日本の学校に在学している児童生徒の保護者

日本の教育制度、学費、転校手続きなどの情報や学校からのお知らせ

#### ・出身地域

出身国や言語圏によって、必要とする情報が違う場合があります。

また、必要とする情報が同じ場合でも、漢字圏から来ている人と非漢字圏から来ている人とは、伝え方が少し違います。漢字圏の人は、漢字がたくさんあった方が、わかりやすいでしょう。反対に、非漢字圏の人には、漢字をなるべく少なくするとか、ひらがなだけを使った表記をする、といったやり方があります。そういった言語圏の人に限定して情報提供する場合には、このような配慮が可能です。

※ 独立行政法人国際交流基金（国外）及び財団法人日本国際教育支援協会（国内）が、国内外の日本語学習者を対象に年1回実施している試験

### Ⅲ やさしい日本語とは

はじめに、外国人のための「やさしい日本語」についての考え方や作り方の例を紹介したいと思います。

弘前大学人文学部社会言語学研究室は、1995年に起きた阪神・淡路大震災以来、日本語に不慣れな外国人住民を情報弱者にさせないための調査・研究を行っています。この研究室が作成した「新版・災害が起こったときに外国人を助けるためのマニュアル」の中から、「やさしい日本語はなぜ作られたか」の「2. なぜ日本語なの？」についての記述を、ここに紹介します。

<http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/kokugo/ej/e-02.htm>

今までは、“外国人と何か交流を持つ時には、外国語（特に英語）を使う”ことが、当たり前のように思われてきました。

けれども、阪神淡路大震災でわかったことの一つに、外国人と一口にいても、全員が英語を十分に理解しているわけではない、ということがありました。もちろん、英語を公用語としている国から来ている人もいますが、日本には、英語を普段話さない国から来ている人も大勢いるのです。

つまり、日本語にも、英語にも不慣れな人たちが大勢いるということになります。そのような人たちを含めた（日本に来ている）外国人と、日本人すべてに共通したことばというのは、日本語、しかも、日本語の中でも簡単でわかりやすい日本語なのです。

この「簡単でわかりやすい日本語」というのが、やさしい日本語です。

日本語であることで、情報を流す人が、情報を外国語に翻訳する手間を省くことができます。手間といいましたが、面倒なのではありません。災害が起きた時には、情報を一刻も早く流さなくてははいけません。その時に、外国語に翻訳している時間がないのです。

そして、災害が起きて混乱している日本人でも、難しい災害用語よりも、簡単なわかりやすいことばを使ったものの方が、理解しやすいのです。

このように、外国人を助けるために考え出されたやさしい日本語ですが、外国人に限らず、子どもも含めたすべての人を助けるために使うことができます。また災害時だけでなく、普段でも一度に、より多くの人に情報を伝えたい時に使うことができることばです。

次に紹介するのは、同じマニュアルの中から、「やさしい日本語って何？」について書かれたものです。

<http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/kokugo/ej/e-01.htm>

ここに、同じ内容のことが書いてある、二つの文章があります。これを読み比べてみてください。

今朝、7時21分ごろ、東北地方で強い地震がありました。気象庁は、今後もしばらく余震が続くうえ、やや規模の大きな余震が起きるおそれもあるとして、地震の揺れで壁に亀裂が入ったりしている建物には近づかないようにするなど、余震に対して十分注意してほしいと呼びかけています。

今日 朝 7時 21分 東北地方で 大きい 地震が ありました。 余震 後で 来る 地震に 注意して ください。 地震で こわれた 建物に 注意して ください。 この後も 注意して ください。

どちらの文章がわかりやすいと思えましたか？

上の文章は、詳しく書いてあって、たくさんのがわかります。

下の文章は、詳しくはありませんが、読んですぐに内容がわかります。

下の文章の方が、わかるまでの時間が短く、どんな人にも（小学生でも、大人でも）わかりやすかったのではないのでしょうか。

なぜなら、下の文章は、一つ一つの文章が短くてすっきりしていて、難しいことばを使っていないからです。

下のような文章でつかわれていることばを、**やさしい日本語**といいます。

**やさしい日本語**は、多くの人に、すばやく情報を伝えたいときに、とても有効な言葉です。

次に、財団法人横浜市国際交流協会が作成している「多言語情報作成マニュアル」の中の「日本語原稿を作るときの留意点」から、わかりやすい日本語について書かれたものの一部を紹介します。

<http://www.yoke.city.yokohama.jp/tagengo/manual/5japgenko.html>



日本語情報の対訳版を作成する場合、原文のままでは翻訳しにくいことがあります。わかりやすい日本語で原稿を作ることにより、訳文もわかりやすいものになります。

## 1 一つ一つの文を短くすっきりと

一つ一つの文を短くすると、翻訳しやすいだけでなく、利用者にとってもわかりやすい文となります。また、箇条書きにした場合、さらに簡潔で見やすくなります。

### 元の文

公立保育園の保育時間は、午前8時30分から午後4時45分までですが、両親の勤務時間などの関係で、もう少し長く預かってほしい方のために、長時間保育を実施しています。公立保育園の場合、朝は午前7時30分から夕方午後6時30分（土曜日は午後3時15分）までお預かりしています。

### 文章を分けて、一つ一つの文を短く

公立保育園の保育時間は、午前8時30分から午後4時45分までです。両親の勤務時間などの理由で長時間保育をしてほしい時、午前7時30分から午後6時30分（土曜日は午後3時15分）までお預かりできます。

### 箇条書き

1. 公立保育園の保育時間：午前8時30分～午後4時45分
2. 長時間保育：  
午前7時30分～午後6時30分（土曜日は午後3時15分まで）  
両親の勤務時間等の理由により利用できる。

この三つの例を見て、どう感じましたか？

例を見ても分かるように、それぞれの観点から、作成する人の目的、対象とする人、想定する場面などに応じて、「やさしい（わかりやすい）日本語」が作られていることがわかります。

次に、やさしい日本語を書くときの具体的な作り方のポイントについて、もう少し詳しく考えていきたいと思えます。

## IV やさしい日本語文の作り方

### 1 文の構造

文の構造をできるだけ簡単にします。

#### (1) 単文にして、文を短くします

単文とは、主語・述語の関係のことばが1組だけのものをいい、一つの事柄を表します。文章が複文（二つ以上の述語が一つの文の中にある文）の場合、文を整理し、単文に分けるようにします。外国人には、一文35文字以内がわかりやすい、とされています。

「～ものの」とか「～ほか」「～をはじめ」などの接続詞、接続表現は使わないようにします。ただし、日本語能力試験3～4級レベルで習う「そして」「それから」「ですから」「けれど」ということばは使ってもかまいません。

[例]

#### ● 元の文（複文）

埼玉県では、海外5つの州省と姉妹友好提携を結び、子どもたちのホームステイや語学指導助手の受け入れなど教育分野での交流をはじめ、経済、農業、環境、文化、スポーツなど様々な分野での交流を深めています。(90字)

(「県政概要2004」から)

#### ● 単文に書き直したもの

埼玉県は、海外5つの州省と姉妹友好提携を結んでいます。(25字)  
教育分野の交流では、子どもたちのホームステイや語学指導助手の受け入れをしています。(39字) また、経済、農業、環境、文化、スポーツの分野でも様々な交流をしています。(30字)

#### (2) 主語、目的語、述語をできるだけはっきりさせます

日本語には、主語のない文がかなりあります。むしろ、ある状況では、「主語を言わない」方が自然で、主語が明らかの場合や相手がすでに了解していると考えられる場合は、主語を言わないのが普通です。

日本語では、名詞を説明する修飾語や修飾節が、修飾される名詞の前に来ます。このため、修飾することばが長くなる場合や、二重、三重の修飾がある場合には、内容が複雑になり、日本語に慣れていない人には分かりづらいものとなります。これに対し、例えば英語や中国語では、主語、述語、目的語などの文の構成要素はあまり省略されません。

そこで、日本語で文を書くときに、文を単文にした上で、主語、目的語、述語をできるだけはっきりさせるようにすると、日本語に不慣れな外国人にとっては、もっとわかりやすくなるでしょう。

## [例]

次の文は、一つの文の中に、様々な情報が盛り込まれている文章です。この文を読んで、私たち日本人は、内容をすぐ理解することができますが、一文が長く、修飾語が多いため、外国人には分かりづらいのではないかと思います。これを英訳するとしたら、主語はどれか、述語はどれか、目的語は何かを明確にしなければ、訳せません。逆に言うと、それがはっきりしていないと、言葉だけをやさしくしても、日本語が初級レベルの外国人には理解しにくいと思われます。

### ● 元の文（複文）

日本語が不自由な外国人生徒の高校進学を支援する「高校進学ガイダンス」は、NGO、県、市町村、（財）埼玉県国際交流協会から構成される彩の国さいたま国際交流・協力ネットワークにおいて、全体連絡会議を設置し、多言語による進学説明・相談会を県内4か所（川越・本庄・さいたま・越谷）で開催しているものである。  
(「国際課事業説明」から)

### ● 単文に書き直したもの

一つのセンテンスに、主語、目的語、述語を一組だけ入れ、情報を整理してみました。こうすると4つのセンテンスに分けられ、それぞれの意味がはっきりします。

彩の国さいたま国際交流・協力ネットワークは、外国人生徒向け「高校進学ガイダンス」を主催している。この構成団体は、NGO、県、市町村及び（財）埼玉県国際交流協会である。このネットワークは、日本語が不自由な外国人生徒の高校進学を支援するため、このような多言語による進学説明・相談会を開催している。開催場所は、川越、本庄、さいたま、越谷である。

## (3) キーワードになるわかりやすいことばは、なるべく文のはじめにもってきます

日本文は、経緯や目的などを説明した後に、キーワードが出てくる、というパターンを多く使います。そのため、後ろの方まで読んでいかないと、何について書いてあるのかわからない場合があります。何について知らせたいかのキーワードを前の方にもってきて、その後、説明を加えると外国人にはわかりやすくなります。

## [例]

### ● 元の文

埼玉県では、県内の私立幼稚園に通う園児の保護者の負担を軽くするため、在園する幼稚園を通じて保育料の一部を補助します。

以下の「1. 対象者」に該当し、補助を希望する方は、下の「保育料軽減申請書」に記入して、幼稚園が指定する日までに、幼稚園に提出してください。

(「平成17年度私立幼稚園児のための保育料軽減について」から)

● キーワードとなる言葉を、文のはじめに持ってきて、書き換えたもの

埼玉県には、幼稚園保育料の補助制度があります。県は、私立幼稚園に通う園児の保護者に対して、保育料の一部を補助しています。

補助を希望する人は、次の「保育料軽減申請書」に記入して、幼稚園に提出してください。対象となる人や補助額は、次のとおりです。詳しいことは幼稚園に聞いてください。

(4) 箇条書きにした方が、外国人にはわかりやすい場合があります

[例]

● 元の文

交通安全運動は、広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけるとともに、県民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を促進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的としています。 (「埼玉県 HP 交通安全運動の目的」から)

● 箇条書きにしたもの

交通安全運動では、交通事故防止の徹底を図るために、次のような取組をしています。

- 1 広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図る。
- 2 県民に交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づける。
- 3 県民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を促進する。

## 2 語彙や漢字

(1) 日本語能力試験 (3～4級) のレベルを参考にします

何の基準もなく「やさしい」ということを考えるのは、難しいことです。外国人といっても、その人その人によってしゃべれたり、読めたり、書けたりする日本語のレベルは、様々です。どのくらいのレベルのやさしい言葉にしたらよいのか、その目安の一つとなるのが、日本語能力試験のレベルです。

ここでは、独立行政法人国際交流基金 (国外) と (財) 日本国際教育支援協会 (国内) とで実施している日本語能力試験 (以下、日本語能力試験という。) の初級 (3～4級) レベルの日本語を参考にしています。

(参照: VI 資料または日本語読解学習支援システム: <http://language.tiu.ac.jp/tools.html>)

## (2) 漢字は最小限にし、使用する場合はルビを振ります

どの漢字を使うかも、日本語能力試験 3～4 級で使う漢字を参考にします。そして、漢字にはルビを振ります。

ところで、私たちは漢字にルビを振れば、誰にでもわかりやすいと思いがちです。しかし、漢字にふられたルビを読むのは、外国人にとって、かなりたいへんなことで、時間もかかります。又、発音はわかっても意味がわからない人も大勢います。ですから、漢字はできるだけ少なくして、わかりやすい言い方を工夫しなければなりません。

### A 動詞はなるべくひらがなを使う

日本語が初級レベルの人には、動詞は漢字を使わず、ひらがなにします。

[例] 家が倒れる → 家がたおれる  
バスに乗る → バスにのる

### B 漢字には、ひらがなによるルビを振る

日本語があまりわからない人に対して情報を知らせる、という目的であれば、漢字には全てふりがなを付けなければなりません。

一口メモ

#### 全ての漢字にルビを振らない場合

一度出てきた漢字が繰り返し使われるときは、同じページ内、或いは、同じ項目内に 2 回目以降に出てくるものについて、ルビを省略するやりかたもあります。しかし、これは、日本語上級レベルの人向けとか、漢字を勉強して読み方を覚えてもらいたい、という場合です。

### C ルビ振りのバリエーション

#### a 上付き

一般的に使われます。読む人は、最初にふりがなを読み、そのあと漢字を見ます。漢字が苦手な人に向いていますので、多くの人に情報を知らせたい文には、上付きルビを使います。

[例]

日本は地震の多い国です。大きな地震がおきると、家具がたおれてけがをしたり、水道やガスがとまったりするおそれがあります。

#### b 下付き

まず、漢字が目に入ります。それから読み方を見ます。漢字が読める人には、漢字とルビの両方を見なくて済みますので、日本語がかなりできる人向けです。ですから、日本語初級レベルの人向きにはお勧めできません。

[例]

日本は地震の多い国です。大きな地震がおきると、家具がたおれてけがをしたり、水道やガスがとまったりするおそれがあります。

### c かつこ書きにして、後ろに付ける

ホームページに載せるなど、漢字の上にルビが振れない場合に使います。かつこ書きが多いと読む時にわずらわしいので、漢字はできるだけ少なくするよう心がけます。基本的には、漢字は名詞に使い、動詞はひらがなを使います。形容詞や副詞については、日本語能力試験 3～4 級レベルの漢字にとどめます。

#### [例]

日本（にほん）は地震（じしん）が おおい国（くに）です。  
大（おお）きな地震（じしん）がおきると、家具（かぐ）がたおれてけ  
がをしたり、水道（すいどう）やガスがとまったりするおそれがあります。

### (3) ひらがなだけを使います（非漢字圏出身者向け）

地域国際化協会連絡協議会及び（財）自治体国際化協会が 12 言語で制作した多言語生活情報の中に、「やさしいにほんご版 - せいかつガイド こんにちは」が、多言語の中の一つとして捉えられ、加えられています。これは全てひらがなで書かれています。また、神戸市にある特定非営利活動法人「たかとりコミュニティーセンター」が作成している多言語情報ニューズレター「東西南北」には、7 言語に加えて「やさしいにほんご」版があり、これも全てひらがなで書かれています。

全部がひらがなだと分かりにくい、と考える人がいると思います。

大東文化大学日本語学科講師 前田理佳子先生は、仙台市災害語学ボランティア公開研修会の「やさしい日本語ワークショップ」で、次のように話されています。

「日本で生まれ、日本語を学んできた人は、漢字、仮名交じりの文に目が慣れていて、そこで意味の区切り目を認識し、素早く読んでいくことができます。そういう人が“ひらがなだけで書かれた文”を見ると、むしろ分かりづらく感じます。それは、一つ一つの音を改めて目で追いなおして意味を考える、というやり方が、自分がいつもやっている、文字から瞬時に情報を得る、というプロセスと違っているからです。」

また、たかとりコミュニティーセンターが発行している「東西南北」の担当者が、留学生を主とした外国人モニターに対し、ひらがなで書かれた「東西南北」についてチェックをかけたところ、漢字を使い慣れていない人にとっては、ひらがなだけの方が分かりやすい、という結果が出たそうです。漢字が少しでも混じっていると、それだけで読むことをあきらめてしまう人にとっては、漢字がないひらがなの文は受け入れやすいのだそうです。そこで、担当スタッフは、この方式をずっと使っているということです。

このようなことから、非漢字圏出身者向けにひらがなだけで書く、というやり方も選択できます。

#### (4) ローマ字

外国人が日本語を学ぶときに、最初にローマ字を勉強する場合があります。ひらがなやカタカナが良く読めなくても、ローマ字なら読めるという人向けには、やさしい日本文に直したものにローマ字の表記を添える、というやり方もあります。

[例]

区役所 (kuyakusho) で外国人登録 (gaikokujin toroku) をしてください。

#### (5) タイトルだけ母語で書く

対象者が特定の国の人である場合、タイトルをその国のことばで書くと、読む人には何について書いてあるかが一目で分かり、内容を説明する日本語文を読んでもらえる可能性が高くなります。

### 3 余白

文を**文節\***で区切り、表記するときに、その区切りで余白をあけます。こうすると、文字をどこで区切ったらよいか分かり、文を読む人にとっては、単語、助詞、動詞などの把握が容易になります。

\* **文節** - 文を読む際に、自然な発声によって区切られる最小単位 (広辞苑より)

例えば「ネ」を入れて区切れるところ、つまり、読むときに自然な発声によって区切られる単位です。「ネ」でなくても、「ナ」でも「ヨ」でもいいのです。

例：今日は、雨がひどく降っていたので、バスに乗って来ました。

→ 今日は(ネ) 雨が(ネ) ひどく(ネ) 降って(ネ) いたので(ネ) バスに(ネ)  
乗って(ネ) 来ました

[例]

#### ● 元の文

各分野には、県民の目線に立った分かりやすい目標を「政策指標」として設定しています。そして、その成果を公表し、政策の評価・見直しを容易にするとともに、県政への県民の皆さんの参画を図っていきます。

(「彩の国5か年計画21」から)

#### ● 余白をあけたもの

各分野には、県民の 目線に 立った 分かりやすい 目標を「政策指標」として 設定して います。そして、その成果を 公表し、政策の 評価・見直しを 容易に するとともに、県政への 県民の 皆さんの 参画を 図って いきます。

## 4 やさしい文に書き換えるときの留意点

文の構造を簡単にし、語彙や漢字などをやさしくすると、かなり分かりやすい文になります。しかし、前ページの書き換え文例を見ると、私たち日本人には大変分かりやすい文になりましたが、これだけでは、外国人にとって、必ずしもやさしくはありません。

そこで、次のようなことにも配慮して、書き換える必要があります。

### (1) 一般的に注意すること

#### A 「～です」、「～ます」形にします

口語と同じ、または初級日本語の教科書で使われている形です。日本語教室でも、この言い方で教えています。外国人にとっては、普段から聞き慣れ、使い慣れている形です。

#### B 日常生活でよく使われる語彙はそのまま使います

少し難しい言葉でも、非常時などの特定の場面や日常生活の中でよく使われていて、知っておいた方がよいことばは、そのまま使います。そして、そのことばの後に分かりやすい説明を付けます。

[例]

##### ● 災害時によく使われることば

「災害が起こったときに外国人を助けるためのマニュアル」の中の「言い換えリスト」から

消防車→ 消防車〈火を 消す 車〉

避難所→ 避難所〈みんなが 逃げる ところ〉

震源地→ 震源地〈地震の 中心の ところ〉

##### ● 日常生活でよく使われることば

外国人相談窓口→ 外国人相談窓口〈外国人が 相談できる ところ〉

健康保険証→ 健康保険証

〈病院へ いく時に いつも もっていく 証明書〉

#### C わかりにくいことばは、説明や言い換えを付け加えます

文の中で、わかりにくい言葉をうまく言い換えられない場合は、脚注を付けて説明するか、後ろに〈 〉をつけてやさしく言い換えます。

例： 市町村の担当窓口には、妊娠届け〈赤ちゃんが おなかの いることを しらせる かみ〉をだすと、「母子健康手帳」がもらえます。



#### D カタカナ外来語はなるべく避けます

「カタカナ外来語は、外国の言葉なので、外国人なら知っている」と思っている人がたくさんいます。実は、外来語の中には、発音や意味が原語と全く違っているものや、和製語がたくさんあります。このようなことから、カタカナ外来語はなるべく使わないようにしますが、使う場合は、気をつけます。テレビ、ラジオ、ガス、バスなど、日常的に使われるもの、他の言葉で言い換えができないものは、そのまま使います。

例：コーヒー	原語とは発音が全く違う。
マンション	原語の意味と日本語で使う意味が異なっている。
ボールペン	原語では行われたい省略した言い方

#### E 二重否定は使いません

例：「行けないことはない」→「行くことができます」  
「行けます」

#### F 文末表現を単純にします

文末表現が複雑でわかりにくい表現になっているものは、単純にします。

例：

「消火に手間取っています。」→「なかなか火を消せません。」

「十分注意してほしいと呼びかけています」→「この後も注意してください」

「相手にわかりづらいということなのです」→「相手にはわかりません」

#### G あいまいな表現は、できるだけ避けます

例：「利用することができるのではないのでしょうか」→「利用できます」

以下のことにも、注意します。

a 「～かもしれません」という表現は、事実にとったものなら使えますが、言い切ることができるのに、曖昧に言う場合は使わないようにします。

使ってよい場合：

「あした、雨がふるかもしれません。」（本当に降るか分からない→事実）

b 「等、など」は使わず具体的に示します。ただし、並べる言葉がたくさんあって列挙しきれないときに使う「～など」は、使うことができます。

#### H 尊敬語、丁寧語は使いません

例：御出席くださいますようお願い申し上げます。→ 出席してください。

## (2) 語彙 (難易度)

日本語読解学習支援システムの利用 <http://language.tiu.ac.jp/tools.html>

Reading Tutor「リーディング チュウ太」の「工具箱」にある「レベル判定ツール」を利用して、語彙や漢字などが、日本語能力試験のどのレベルかチェックできます。

### ◎チュウ太の使い方

- ★ 日日辞書ツール → テキストボックス内の単語の意味を日本語で説明します。
- ★ 語彙チェッカー → 日本語能力試験を基準にして単語の難易度を判定します。
- ★ 漢字チェッカー → 日本語能力試験を基準にして漢字の難易度を判定します。

個々の文字、あるいは文章をコピーして、「レベル判定ツール」の白い枠の中に貼り付けます。その次に、「語彙」または「漢字」ボタンを押します。すると、それぞれの語や字がどのレベルかを自動的に分析してくれます。また、「辞書ツール」の白い枠の中に貼り付けて「日→日」のボタンを押すと、日本語の意味の説明が出ます。これは、難しい語彙を他の言葉で言い換える時の参考になります。

## 5 その他

### (1) 背景知識の紹介

言葉をやさしくしても、相手が前提となる知識を持っていなければ理解してもらえません。場合によっては、伝える情報の背景となる事情を紹介することが必要となります。なぜそうするのか、どんな目的でやるのかの説明を加えると、外国人には理解しやすいでしょう。

例：市町村または地域で行う防災訓練に積極的に参加しましょう。

→ 市・町・村では、地震や火事があつたときに、やる必要があることを練習します。これを「防災訓練」といいます。あなたもぜひ参加してください。地震や火事の時、どうしたらよいかわかります。

(「地震に関するカード」から)

### (2) 絵や写真を付ける

具体的に見ることができれば、説明はなくてもすぐわかります。又、字ばかり並んでいるより、見やすくなります。

### (3) 書き直すときに留意すること

原文の文字を見ながら書き直すのではなく、一度読んで意味をつかみ、文字を見ないで、自分のことばで書き直すようにします。こうすることにより、元の文字や文型にとらわれてしまうことが避けられます。

原文の中にある、外国の方に直接関係ない部分は取ってしまい、相手に伝えたいことを、簡潔に、わかりやすく書くことを基本にします。

後の〈6. 書き直し〉の例2は、元の文章にとらわれずに書き直したものです。

### (4) 裏面等を利用して外国人の興味を引く情報を加える

せっかくやさしい日本語で行政情報の「お知らせ」を書いても、外国人に読んでもらえなければ意味がありません。そこで、行政情報を載せた紙の一部又は裏側に、外国人が興味を持つような情報を付け加えれば、より多くの人に「お知らせ」の紙を持っていってもらえます。そして結果的に行政情報も読んでもらえる可能性が高くなります。

例：

- ・病院について (かかり方の案内、病院でよく使われる単語の対訳集  
病院に関する豆知識)
- ・催し物案内
- ・施設案内 (役場・市役所内窓口案内図、保健施設、スポーツ施設、  
教育施設、公園)
- ・時刻表 (役場・市役所・区役所行きバスの案内／時刻表)
- ・地図
- ・日本語ワンポイントレッスン
- ・日本語対訳集
- ・日本の慣習

## 6 書き直しの例

ここに、いくつか書き直した文例を集めてみました。参考にしてください。

### [例1]

#### ● 元の文（できるだけやさしい日本語で書いたもの）

ここで募集している外国人モニターは、このチラシに書いてある日本語が読める人で、ひらがなが書ける人を対象としています。日本語能力は上級レベルの人です。

### 外国人のモニターを募集しています！

埼玉県では、1988年から「外国籍県民県政モニター制度」を実施しています。この制度は、インターネットを利用したアンケートなどで、外国籍県民から県に対する提案をお聞きし、埼玉県の国際政策に生かしていくものです。今回、新たに外国籍県民インターネット県政モニターを次のとおり募集します。

募集人数：100人程度

応募できる人：次の①～④のすべてあてはまる人

- ① 2005年4月1日現在、20歳以上の人
- ② 埼玉県内に外国人登録をしている人
- ③ 在留資格がある人
- ④ インターネットのブラウザの閲覧およびEメールの利用を日本語（ひらがな）でできる人

モニターの仕事：① インターネットを利用したアンケートに答える  
② 埼玉県に提案や意見を出す

モニターの期間：2005年6月（予定）から2007年3月31日まで

申し込みの方法：埼玉県申請・届け出サービス  
<https://shinsei.inside.pref.saitama.jp/SKS/SKS/SKSAdmit.jsp?FormID=1234570943&Type=PreTemp>で県国際課へ

応募締め切り：2005年5月31日（火）

問い合わせ先：埼玉県国際課  
電話：048-830-2717  
Fax：048-831-0289

● さらにやさしく書き直したもの

もっとわかりやすくできないのかという観点で、見直してみました。

外国の方に余り関係のないと思われることは思い切って省きました。「国際政策に生かす」という言葉は、ちがう言葉で言い換えています。字数は、極力少なくして、伝えたい情報を具体的かつ簡潔に書くようにしました。

がいこくじん ぼしゅう  
**外国人モニター募集！**

さいたまけん  
埼玉県は、インターネットをつかって、がいこくじんけんみん いけん  
外国人県民から意見をききます。これは  
「がいこくせきけんみんけんせい せいど  
外国人県民県政モニター制度」とよばれています。これはけんない  
外国人から、埼玉県の仕事や役割について、意見や提案をきく制度です。埼玉県  
は、すみやすい埼玉県をつくるために、モニターの意見や提案を参考にします。  
ぜひ、もうしこんでください。

ぼしゅう にんずう にん  
募集する人数： およそ100人

ひと じょうけん ぜんぶ ひと  
募集する人の条件： 次の①～④の全部にあてはまる人

- ① 2005年4月1日現在で、20歳以上の人
- ② 埼玉県内に外国人登録をしている人
- ③ 在留資格がある人
- ④ インターネットでホームページ（ウェブサイト）をみる  
ことができ、日本語（ひらがな）でEメールをおくることができる人

しごと  
モニターの仕事： ① インターネットをつかってアンケートにこたえる  
② 埼玉県に意見や提案をだす

きかん よてい  
モニターの期間： 2005年6月（予定）～2007年3月31日

もう こ ほうほう つぎ  
申し込みの方法： 次のURLからもうしこんでください。

<https://shinsei.inside.pref.saitama.jp/SKS/SKS/SKSAdmit.jsp?FormID=1234570943&Type=PreTemp>

しめ き か  
締め切り： 2005年5月31日（火）

と あ さき こくさいか  
問い合わせ先： 埼玉県国際課  
Tel: 048-830-2717  
Fax: 048-831-0289

[例 2]

● 元の文

外国人向けの市町村防災訓練情報 [2005年版] (国際課 HP) から

外国人（がいこくじん）の方（かた）が参加（さんか）できる  
市町村防災訓練（しちょうそんぼうさいくんれん）情報（じょうほう）

[2005年版]

市町村（しちょうそん）では、地震（じしん）などの災害（さいがい）にそなえて、防災訓練（ぼうさいくんれん）が行（おこな）われます。こちらでは、埼玉県内（さいたまけんない）の市町村で行われる、外国人（がいこくじん）が参加（さんか）できる防災訓練についての情報（じょうほう）をのせています。市町村から情報が はいりしだい、随時（ずいじ）のせていく予定（よてい）です。

※くわしい内容（ないよう）については、各（かく）市町村にお問（と）い合（あ）わせください。

〈いま情報がのっている市町村〉

鴻巣市（こうのすし） 入間市（いるまし） 川越市（かわごえし） 松伏町（まつぶしまち） 宮代町（みやしろまち） . . . .

● やさしく書き直したもの

日本語能力試験初級レベルの日本語で書き直したものです。原文にとらわれずに、伝えたいことを絞り、できるだけやさしく、簡略にしました。「リーディング チュウ太」の「レベル判定ツール」を利用して、日本語能力試験 3、4 級レベルの言葉にできるだけ言い換えました。

**外国人(がいこくじん)も いっしょにできる  
防災訓練(ぼうさい くんれん)**

もし、地震(じしん)や 火事(かじ)が おこったら、あなたは どうしますか。どこに にげますか。

防災訓練(ぼうさいくんれん)で、そんなとき どうしたら いいのかを勉強(べんきょう)できます。

下(した)にかいてある 市(し)と町(まち)は、みなさんのために防災訓練(ぼうさいくんれん)を やります。ぜひ 行ってください。

市(し)・町(まち)の なまえを おすと、いつ、どこで、どんなことをするか わかります。

もっと しりたいときは、その市(し)や町(まち)に きいてください。

**〈防災訓練(ぼうさい くんれん)をする 市(し)と町(まち)〉**

鴻巣市(こうのす し) 入間市(いるま し) 川越市(かわごえ し)

松伏町(まつぶし まち) 宮代町(みやしろ まち) . . . .

## V 外国人に対する行政情報の提供方法

### 1 広報

#### (1) 様々な広報媒体の利用

彩の国だより（窓口：広聴広報課）

埼玉県ホームページ（窓口：広聴広報課）

テレビ埼玉

関係市町村の広報誌

エスニックメディア（外国人を対象とした情報誌）

参考：エスニック・メディア・ガイド

<http://www.asahi-net.or.jp/~cj7h-mrgc/EMG>

（各種のエスニックメディアに関する情報の検索ができます。）

#### (2) 記者発表

県庁記者クラブへの情報提供、資料配付

### 2 配布

行政情報の印刷物をできるだけ多くの人に読んでもらうためには、配布方法、置く場所、置き方、いつ配るかなどを工夫します。また、P.18 で紹介したような配慮（外国人の興味を引く情報を加える）も効果的です。

#### (1) 市町村関係

外国人登録担当窓口

市町村の外国人児童生徒が在籍する小中学校

#### (2) 国際交流関係団体

埼玉県国際交流協会

<http://www.saitama-j.or.jp/~sia>

市町村国際交流協会

<http://www.saitama-j.or.jp/~sia/Japanese/link/link-dantai.htm>

埼玉大学留学生センター

<http://www.isc.saitama-u.ac.jp/index-j.html>

国際交流・協力団体

<http://www.saitama-j.or.jp/~sia/Japanese/link/link-dantai.htm>



### (3) 外国人相談機関等

埼玉県国際交流協会 外国人相談窓口 (浦和地方庁舎 3階)

県内公共職業安定所外国人雇用サービスコーナー

東京入国管理局さいたま出張所

(さいたま市中央区上落合 2-3-4 アルーサ A館 1階 Tel:048-851-9671)

県内外国人相談窓口

### (4) その他

独立行政法人 国際交流基金 日本語国際センター

<http://www.jpfi.go.jp/j/urawa/>

県内日本語教室

<http://www.saitama-j.or.jp/~sia/Japanese/support/jmap/japanese.htm>

在住外国人のネットワーク

外国人が集まる場所 (教会等)

外国人が集まる機会 (会議、イベント等)

駅前の観光案内所、インフォメーションセンター

## 3 効果の検証

印刷物を発行した後、それが必要とする人の手に渡ったか、印刷物を手に入れた人がどの程度の理解や関心を示したか等の効果を検証しましょう。

- ・ 配布した印刷物の残部を確認する。
- ・ (可能であれば) 印刷物を手に入れた人の感想を直接聞く。
- ・ 配布した印刷物を置いている窓口担当者の感想を聞く。
- ・ 冊子などの場合、読者カードを活用する。
- ・ アンケートを実施する。

## VI 資料

### 1 事例紹介

「やさしい日本語」で作られているものです。

- (1) 暮らしに役立つ多言語情報： たげんごニュースレター「とうざいなんぼく」  
(たかとりコミュニティーセンター)  
<http://www.tcc117.org/tozainanboku/easy-japanese/easy-japanese-00-page.html>
- (2) 多言語生活情報提供ホームページ：  
「せいかつガイド こんにちは (やさしいにほんご)」  
(地域国際化協会連絡協議会、財団法人自治体国際化協会)  
<http://www.clair.or.jp/tagengo/index.html>
- (3) 横浜の生活情報誌： 外国人のためのやさしい日本語版「よこはま 横浜」  
(財団法人 横浜市国際交流協会)
- (4) 「新版・災害が起こったときに外国人を助けるためのマニュアル」  
(弘前大学人文学部社会言語学研究室)  
<http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/kokugo/newmanual/top.html>
- (5) 埼玉県暮らしのガイド「やさしい日本語版」 (埼玉県国際課)  
<http://www.pref.saitama.lg.jp/A02/BQ00/jguide.htm>

### 2 参考資料

- (1) 日本語能力試験の認定基準 (財団法人 日本国際教育支援協会)  
[http://www.jees.or.jp/jlpt/jlpt\\_guide.html](http://www.jees.or.jp/jlpt/jlpt_guide.html)
- (2) 言い換えリスト (弘前大学社会言語学研究室)  
<http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/kokugo/newmanual/35-46.pdf>  
新版・災害が起こったときに外国人を助けるためのマニュアル：  
「3. やさしい日本語文の作り方」から
- (3) 多言語情報作成マニュアル (財団法人 横浜市国際交流協会)  
<http://www.yoke.city.yokohama.jp/tagengo/manual/>

- (4) 多言語情報作成マニュアル — 多言語情報をつくるための43のポイント  
(地域国際化協会連絡協議会・財団法人自治体国際化協会)  
<http://www.clair.or.jp/j/other/renkei02.pdf>
- (5) 新・はじめての日本語教育1 日本語教育の基礎知識  
(株式会社 アスク)
- (6) 災害時に使う外国人のための日本語案文—ラジオや掲示物などに使うやさしい日本語表現—  
(国立国語研究所)

### 3 参考ツール

- (1) 日本語読解学習支援システム： **Reading Tutor** 「チュウ太の工具箱」  
(東京国際大学川村よし子／静岡大学(現 ATR) 北村達也 開発)  
<http://language.tiu.ac.jp/tools.html>

## VII 付録

### ～ 自動翻訳ツールの利用 ～

#### ― やさしい日本語を使って、自動翻訳ツールを活用しよう ―

インターネット上で利用できる外国語無料翻訳ツールが、いくつかあります。  
普通の日本語を、この翻訳ツール（日→英）を使って英訳してみました。すると、  
文章としては意味を成さない英文が出てきました。

そこで、この日本語を英語の構成と同じように、主語、目的語、述語をはっきりさせた  
単文に書き直し、翻訳ツールで英訳してみると、言おうとしている意味が何とか  
わかる英文に翻訳されました。

ということは、

#### やさしい日本語 → 外国語への翻訳が容易になる

ということが言えるかもしれません。

以下は、或る外国語無料翻訳ツール A と同 B を利用して、実際に検証してみたもの  
です。

#### [例 1]

##### ● 元の文とその英訳

不用品やごみは回収日の朝に出し、古新聞は回収業者に直接手渡ししましょう。

1. Discarded things and garbage begin to be similar in the morning  
of collection day, and an old newspaper will hand a collection  
supplier it directly. (翻訳ツール A)

2. The unnecessary thing and garbage are put out on the morning  
of the collection day, and the old newspaper hands it directly to the  
collection trader.

(翻訳ツール B)

この英文では、何を言っているのかよくわかりません。文中で、「～は」になって  
いるところは、日本語では目的語です。しかし、英語では、主語として捉えています。  
また、「～しましょう＝～してください」という意味が表現されていません。

● やさしい日本語に書き換えた文とその英訳

指定された日の朝に、不用品やごみを、決められた場所に出してください。  
古新聞がたまったら、しばってください。  
それを、古紙回収業者に直接手渡してください。

1. In morning of an appointed day, please take out discarded things and garbage in a decided place.  
If an old newspaper accumulated, please tie it up.  
Please hand a wastepaper collection supplier it directly.  
(翻訳ツール A)
2. Please put out the unnecessary thing and garbage to the decided place on the specified morning of the day.  
Please bind when the old newspaper collects.  
Please hand it directly to the collector of used paper.  
(翻訳ツール B)

元の文を、主語を省いたお願いの文章としました。述語と目的語をはっきりさせました。また、「何を（どこに）どうする」ということがわかるように言葉を補いました。日本語としても、わかりやすくなっています。

さて、翻訳された英文は、単語など適切ではありませんが、何を言いたいのかは、おおよそわかります。

[例 2]

● 元の文とその英訳

前章で取り上げたやさしい日本語への書き換え例：外国人モニター募集についての元の文です。この文は一応やさしい日本語にしてあるものです。

さいたまけん  
埼玉県では、1988年ねんから「外国籍がいこくせき県民けんみん県政けんせいモニターせいど制度じっし」を実施して  
います。この制度は、インターネットりょうを利用したアンケートなどで、外国籍県  
民けんから県たいに対する提案ていあんをお聞きし、埼玉県きの国際政策こくさいせいさくに生かしていくもので  
す。

1. In Saitama, it enforces “a foreign family register citizen of the prefecture prefectural government monitor system” in 1988.

By the questionnaires that used internet, I hear suggestion for a prefecture from a foreign family register citizen of the prefecture and keep it alive in an international policy of Saitama.

(翻訳ツール A)

2. In Saitama Prefecture, "Foreign national inhabitants of the prefecture prefectural administration monitor system" has been executed since 1988. This system is the one hearing the proposal to the prefecture from the foreign nationality inhabits of the prefecture by the questionnaire etc. using the Internet, and making the best use of for an international policy of Saitama Prefecture.

(翻訳ツール B)

英文として不自然なところがありますが、一部を除き、意味は何となく分かります。翻訳ツールによって英訳のしかたは違いますが、ここでは下記のような共通点のあることが分かりました。

★ **長い名詞**は、自動翻訳ツールには向いていないようです。例えば「外国籍県民県政モニター制度」の場合、「外国籍／県民／県政モニター／制度」というふうに、言葉を句切ってそれぞれの文字を英訳してしまうので、まとまった一つのことばとしては意味不明な訳語が出てきてしまいます。

★ 日本語は、例外を除き、名詞に**単数と複数の区別**をする文法形式はありません。数詞や「～たち、とか、～ら」などの複数を表す言葉が付いていないときは、その単語の持つ意味や文脈から判断します。一方、英語は、基本的に、単数と複数の区別があります。英語は、この区別をしないと文を書き表すことができない言語です。このため、自動翻訳ツールでは、日本語の名詞に複数を表すことばが付いていなければ、単数形として英訳してしまうことが多いようです。

## ● やさしい日本語に書き換えた文とその英訳

前章で更にやさしい日本語になおした文の英訳が、元の文とどう違うかやってみました。

さいたまけん  
埼玉県は、インターネットを<sup>つか</sup>使って、<sup>がいこくじん</sup>外国人県民から<sup>いけん</sup>意見を<sup>き</sup>聞きます。これは、<sup>がいこくせきけんみんけんせい</sup>「外国籍県民県政モニター制度」と呼ばれています。これは<sup>けんない</sup>県内に<sup>す</sup>住んでいる外国人から、<sup>しごと やくわり</sup>埼玉県の仕事や役割について、<sup>いけん ていあん</sup>意見や提案を<sup>き</sup>聞く<sup>せいど</sup>制度です。埼玉県は、<sup>す</sup>住みやすい<sup>つく</sup>埼玉県を作るために、<sup>いけん ていあん</sup>モニターの意見や提案を<sup>さんこう</sup>参考にしています。

1. Saitama uses Internet and hears an opinion from a foreign citizen of the prefecture. This is called "a foreign family register citizen of the prefecture prefectural government monitor system". This is a system to hear an opinion and suggestion about work and a role of Saitama from a foreigner living in a prefecture. Saitama takes an opinion and suggestion of a monitor into account to make livable Saitama.

(翻訳ツール A)

2. Saitama Prefecture hears the opinion from the foreigner inhabitants of the prefecture by using the Internet. This is called "Foreign nationality inhabitants of the prefecture prefectural administration monitor system". This is a system that hears the opinion and the proposal of work and the role of Saitama Prefecture from the foreigner who lives in the prefecture. Saitama Prefecture is referring to the monitor's opinion and proposal to establish Saitama Prefecture that lives easily.

(翻訳ツール B)

前の英訳文よりずっと英語的で、理解しやすくなりました。

しかし、上記 翻訳ツール B で訳した英文の中で、下線の部分の意味がよく分かりません。そこで、「誰が、何を」をはっきりさせる語を挿入して、もう一度訳してみました。

埼玉県は、埼玉を誰もが住みやすいところにするために、モニターの意見や提案を参考にします。

Saitama Prefecture refers to the monitor's opinion and proposal to make Saitama a place where everyone lives easily.

これで、意味がわかる英文ができました。

元々やさしく書いてある日本語ですが、上記のように、主語、述語、目的語をはっきりさせると、日本語としても元の文よりもっと理解しやすいものになる、ということでしょうか。

## 結 論

自動翻訳ツールは、やさしい日本語を作るときに参考になります。ここで見た限りでは、英語圏の人たちには、日本語文が、主語、述語、目的語のはっきりしている文であれば、理解しやすいのではないかと思います。そういう見方で、この自動翻訳ツールを利用することができます。

また、日本語を英訳したいとき、日本語をこのように書き直すことで、とりあえず意味を伝えられる英文ができるのではないかと思います。

言語によって違いはあるかもしれませんが、みなさんも、いろいろな翻訳ツールを利用し、その特徴を理解した上で、試してみてください。

## VIII おわりに

平成12年に「外国人にわかりやすい表現の手引」を、暗中模索の中で作りました。

6年後の現在、日本で生活する外国人が増え、「様々な言語圏から来た外国の方が、日本の地域社会で、日本語を学び、日本語を共通語とし、日本語で自分の意思を伝えることも必要なのではないか」という考え方が広がっています。

今回は、やさしい日本語について参考にさせていただいた材料がいろいろありました。また、日本各地で外国人のためのやさしい日本語表現の研究が進み、様々な実践がなされていることを知りました。そして、やさしい日本語で在住外国人に行政情報を伝えるという取組の意義を改めて認識しています。

この手引を作成するに当たっては、独立行政法人国際交流基金日本語国際センター、同センター専任講師 高 偉建 先生、(財)横浜市国際交流協会、及び「埼玉日本語ネットワーク」の皆さんから多大な御協力をいただきました。特に高先生には、専門的な観点からの熱心な御指導や助言、資料提供をいただきました。この紙面をお借りし、心から感謝申し上げます。

### 《参考にした資料》

---

「新版・災害が起こったときに外国人を助けるためのマニュアル」

(弘前大学人文学部社会言語学研究室作成)

「多言語情報作成マニュアル」

(財団法人横浜市国際交流協会作成)

「やさしい日本語ワークショップ」講演録

— 講師:大東文化大学外国語学部日本語学科講師 前田理佳子氏 —

(仙台国際交流協会災害語学ボランティア公開研修会)

「新・はじめての日本語教育1」日本語教育の基礎知識

(株式会社アスク 発行)

「日本語能力試験出題基準(外部公開用)1993年3月」

(国際交流基金、日本国際教育協会作成)

---



外国人にやさしい日本語表現の手引 2006

---

平成18年 3月 発行

企画・発行： 埼玉県総合政策部国際課  
NGO・在住外国人支援担当  
〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂 3-15-1